

第1期松戸市子ども・子育て支援事業計画（平成27～31年度）

松戸市子ども総合計画 第5章

※平成30年度以降の計画値は平成29年度中間年の見直し後の計画値

	事業名	担当課	ページ
I 教育・保育の量の見込み並びに確保方策	1号認定（3～5歳）	保育課 幼児教育課	P2-3
	2号認定（3～5歳）	保育課 幼児教育課	P4-5
	3号認定（1～2歳）	保育課	P6-7
	3号認定（0歳）	保育課	P8-9
II 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み並びに確保方策	①利用者支援事業	子育て支援課 保育課 子どもわかもの課 子ども家庭相談課 母子保健担当室	P10-11
	②時間外保育事業	保育課	P12
	③放課後健全育成事業	子育て支援課	P13
	④子育て短期支援事業	子ども家庭相談課	P14
	⑤乳児家庭全戸訪問事業	母子保健担当室	P15
	⑥養育支援訪問事業	母子保健担当室	P16
	⑦地域子育て支援拠点事業	子育て支援課 保育課 健康福祉会館 子どもわかもの課	P17
	⑧一時預かり事業 （幼稚園の預かり保育）	保育課	P18-19
	⑧一時預かり事業（その他）	子育て支援課 保育課 子ども家庭相談課	P20-21
	⑨病児・病後児保育事業	子育て支援課 保育課	P22-23
	⑩子育て援助活動支援事業	子育て支援課	P24
⑪妊婦健康診査事業	母子保健担当室	P25	

I 教育・保育 ① 1号認定

1	対象	満3歳以上で、幼稚園、認定こども園(幼稚園部分)の教育を希望する方。計画値及び実績値には、子ども・子育て支援新制度に移行していない私立幼稚園(以下「未移行園」という。)を利用する子どもの数も含まれています。
2	利用する教育・保育	幼稚園、認定こども園(幼稚園部分)
3	担当課	幼児教育課・保育課
4	第1期計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H27計画値：(3-5歳推定人口) - (2号認定の推計量) - (認可外利用者等の割合(推定人口×0.066))で算出 ・H28以降計画値：(3-5歳推計人口) × 各年度の利用意向率(※1) ※1 各年度の利用意向率：ニーズ調査からH31年度の利用意向率を設定し、H27-H31の4年間で平均的に下がるよう按分し設定 <p>【確保方策の算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定教育・保育施設分③：子ども・子育て支援新制度に移行する(した)認定こども園・幼稚園の定員数の合計 ・確認を受けない幼稚園分④：私学助成を受ける幼稚園の定員数の合計 ※第1期計画では、H28年度以降、相当数の私学助成幼稚園が新制度幼稚園または認定こども園に移行し、特定教育・保育施設分の定員数が増える計画として策定した。 ※認定こども園は各年4月1日時点、幼稚園は各年5月1日時点
5	中間年の見直し時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画値：2号認定こどもの増加が見込まれるため、2号認定こどもの増加見込分を1号認定こどもの需要から差し引いて算出。 ・実績値：(私立幼稚園在園児数(市外児童含む)) + (認定こども園(幼稚園部分)在園児数) - (幼稚園預かり保育助成金申請者数(教育利用希望の強い2号認定分))により算出。 <p>【確保方策の算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定教育・保育施設③：子ども・子育て支援新制度に移行する(した)認定こども園・幼稚園の定員数の合計 認定こども園は、現段階で整備計画があるものを考慮して算出 ・確認を受けない幼稚園④：私学助成を受ける幼稚園の定員数

6	量の見込みと確保方策 (市全域)	H27			H28			H29			H30			H31		
		計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)
市 全 域	【需要量】量の見込み(人) ①	6,390	7,090	700	6,508	6,811	303	6,636	6,418	▲ 218	6,082	6,162	80	5,746	5,705	▲ 41
	【供給量】確保方策(人) ②=③+④	9,361	10,045	684	8,965	9,615	650	8,456	9,501	1,045	9,516	9,437	▲ 79	9,516	9,491	▲ 25
	特定教育・ 保育施設分 ③	33	30	▲ 3	5,320	30	▲ 5,290	4,811	60	▲ 4,751	75	75	0	75	95	20
	確認を受けない 幼稚園分 ④	9,328	10,015	687	3,645	9,585	5,940	3,645	9,441	5,796	9,441	9,362	▲ 79	9,441	9,396	▲ 45
	【需給状況】供給量-需要量 (人) ②-①	2,971	2,955	▲ 16	2,457	2,804	347	1,820	3,083	1,263	3,434	3,275	▲ 159	3,770	3,786	16

7	量の見込みと確保方針 (地域別)	H27			H28			H29			H30			H31		
		計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)
松戸	【需要量】量の見込み(人) ①	2,801	3,072	271	2,886	2,892	6	2,976	2,748	▲ 228	2,586	2,663	77	2,424	2,454	30
	【供給量】確保方針(人) ②=③+④	3,693	4,010	317	3,523	3,940	417	3,418	3,885	467	3,900	3,995	95	3,900	4,010	110
	特定教育・ 保育施設分③	0	0	0	2,043	0	▲ 2,043	1,938	15	▲ 1,923	30	25	▲ 5	30	40	10
	確認を受けない 幼稚園分④	3,693	4,010	317	1,480	3,940	2,460	1,480	3,870	2,390	3,870	3,970	100	3,870	3,970	100
	【需給状況】供給量-需要量 (人)②-①	892	938	46	637	1,048	411	442	1,137	695	1,314	1,332	18	1,476	1,556	80
小金	【需要量】量の見込み(人) ①	2,098	2,046	▲ 52	2,094	2,003	▲ 91	2,090	1,902	▲ 188	1,830	1,870	40	1,758	1,774	16
	【供給量】確保方針(人) ②=③+④	2,774	3,195	421	2,684	3,195	511	2,439	3,195	756	3,195	2,942	▲ 253	3,195	3,001	▲ 194
	特定教育・ 保育施設分③	0	0	0	1,685	0	▲ 1,685	1,440	0	▲ 1,440	0	5	5	0	10	10
	確認を受けない 幼稚園分④	2,774	3,195	421	999	3,195	2,196	999	3,195	2,196	3,195	2,937	▲ 258	3,195	2,991	▲ 204
	【需給状況】供給量-需要量 (人)②-①	676	1,149	473	590	1,192	602	349	1,293	944	1,365	1,072	▲ 293	1,437	1,227	▲ 210
常盤平	【需要量】量の見込み(人) ①	1,491	1,972	481	1,528	1,916	388	1,570	1,768	198	1,666	1,629	▲ 37	1,564	1,477	▲ 87
	【供給量】確保方針(人) ②=③+④	2,894	2,840	▲ 54	2,758	2,480	▲ 278	2,599	2,421	▲ 178	2,421	2,500	79	2,421	2,480	59
	特定教育・ 保育施設分③	33	30	▲ 3	1,592	30	▲ 1,562	1,433	45	▲ 1,388	45	45	0	45	45	0
	確認を受けない 幼稚園分④	2,861	2,810	▲ 51	1,166	2,450	1,284	1,166	2,376	1,210	2,376	2,455	79	2,376	2,435	59
	【需給状況】供給量-需要量 (人)②-①	1,403	868	▲ 535	1,230	564	▲ 666	1,029	653	▲ 376	755	871	116	857	1,003	146

I 教育・保育 ② 2号認定

1	対象	満3歳以上で、就労など保育の必要な事由に該当し、保育所（園）、認定こども園（保育所部分）等での教育・保育を希望する方
2	利用する教育・保育	保育所（園）、認定こども園（保育所部分）、幼稚園＋長時間の預かり保育
3	担当課	保育課、幼児教育課
4	第1期計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●その他③： <ul style="list-style-type: none"> ・H27年度：待機児童解消計画から引用 ・H28年度以降：推計人口×各年度の利用意向率（※1） <p>※1 各年度の利用意向率：二ス調査からH31年度の利用意向率を設定し、H27-H31の4年間で平均的に上がるよう按分し設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ●教育利用希望の強い2号②： <ul style="list-style-type: none"> ・H27年度：（2号認定その他③の人数）×（31年度の教育利用希望の強い2号の割合（31年度②/31年度③）） ・H28年度以降：推計人口×各年度の利用意向率（※1） <p>※1 各年度の利用意向率：二ス調査からH31年度の利用意向率を設定し、H27-H31の4年間で平均的に上がるよう按分し設定</p>
		<p>【確保方策の算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定教育・保育施設⑤：保育所（園）、認定こども園（保育部分）の定員数の合計 ・幼稚園の預かり保育⑥：幼稚園の預かり保育実施園の受入定員の合計 ・市の独自対策⑦：認可外保育施設利用補助
5	中間年の見直し時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育利用希望の強い2号②：幼稚園預かり保育助成金申請者数の数値（各年5月1日時点） ・その他③：「（入所人員数）＋（入所保留者数）＋（国待機児童数）の数値」＝「各年度4月1日の利用申込者数」
		<p>【確保方策の算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定教育・保育施設⑤：特定教育・保育施設の定員数（各年4月1日時点） ・幼稚園の預かり保育⑥：幼稚園預かり保育助成金申請者数の数値（各年4月1日時点） ・市の独自対策⑦：認可外助成金の申請者数と定員を超えて各園の募集状況を踏まえた現実的な受け入れ可能人数を計上（弾力化）（各年4月1日時点）

6	量の見込みと確保方策 (市全域)	H27			H28			H29			H30			H31		
		計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)
市 全 域	【需要量】量の見込み(人) ①=②+③	4,254	3,730	▲ 524	4,342	4,057	▲ 285	4,442	4,392	▲ 50	4,593	4,725	132	4,880	5,143	263
	教育利用希望の強い 2号②	705	100	▲ 605	714	208	▲ 506	725	294	▲ 431	450	358	▲ 92	600	531	▲ 69
	その他 ③	3,549	3,630	81	3,628	3,849	221	3,717	4,098	381	4,143	4,367	224	4,280	4,612	332
	【供給量】確保方策(人) ④=⑤+⑥+⑦	4,254	3,641	▲ 613	4,347	4,040	▲ 307	4,535	4,468	▲ 67	4,723	5,094	371	4,950	5,312	362
	特定教育・保育施設⑤	3,505	3,411	▲ 94	3,925	3,590	▲ 335	4,230	4,052	▲ 178	4,217	4,192	▲ 25	4,294	4,286	▲ 8
	幼稚園の預かり保育⑥	160	100	▲ 60	180	208	28	180	360	180	450	390	▲ 60	600	531	▲ 69
	市の独自対策⑦	589	130	▲ 459	242	242	0	125	56	▲ 69	56	512	456	56	495	439
【需給状況】供給量-需要量(人) ④-①	0	▲ 89	▲ 89	5	▲ 17	▲ 22	93	76	▲ 17	130	369	239	70	169	99	

7	量の見込みと確保方針 (地域別)	H27			H28			H29			H30			H31		
		計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)
松戸	【需要量】量の見込み(人) ①=②+③	1,910	1,664	▲ 246	1,918	1,876	▲ 42	1,928	2,044	116	2,199	2,354	155	2,377	2,553	176
	教育利用希望の強い 2号②	333	40	▲ 293	332	104	▲ 228	334	127	▲ 207	210	152	▲ 58	360	229	▲ 131
	その他 ③	1,577	1,624	47	1,586	1,772	186	1,594	1,917	323	1,989	2,202	213	2,017	2,324	307
	【供給量】確保方針(人) ④=⑤+⑥+⑦	1,910	1,628	▲ 282	1,918	1,859	▲ 59	1,928	2,062	134	2,236	2,390	154	2,405	2,583	178
	特定教育・保育施設⑤	1,589	1,543	▲ 46	1,744	1,672	▲ 72	1,804	1,907	103	1,982	1,955	▲ 27	2,001	2,075	74
	幼稚園の預かり保育⑥	60	40	▲ 20	80	102	22	80	150	70	210	180	▲ 30	360	229	▲ 131
	市の独自対策⑦	261	45	▲ 216	94	85	▲ 9	44	5	▲ 39	44	255	211	44	279	235
【需給状況】供給量-需要量(人) ④-①	0	▲ 36	▲ 36	0	▲ 17	▲ 17	0	18	18	37	36	▲ 1	28	30	2	
小金	【需要量】量の見込み(人) ①=②+③	1,337	1,161	▲ 176	1,409	1,245	▲ 164	1,487	1,399	▲ 88	1,438	1,522	84	1,530	1,694	164
	教育利用希望の強い 2号②	191	42	▲ 149	200	90	▲ 110	208	143	▲ 65	180	178	▲ 2	180	237	57
	その他 ③	1,146	1,119	▲ 27	1,209	1,155	▲ 54	1,279	1,256	▲ 23	1,258	1,344	86	1,350	1,457	107
	【供給量】確保方針(人) ④=⑤+⑥+⑦	1,337	1,127	▲ 210	1,409	1,238	▲ 171	1,487	1,444	▲ 43	1,495	1,654	159	1,553	1,781	228
	特定教育・保育施設⑤	1,031	1,030	▲ 1	1,201	1,080	▲ 121	1,346	1,220	▲ 126	1,310	1,312	2	1,368	1,379	11
	幼稚園の預かり保育⑥	60	42	▲ 18	60	90	30	60	180	120	180	180	0	180	237	57
	市の独自対策⑦	246	55	▲ 191	148	68	▲ 80	81	44	▲ 37	5	162	157	5	165	160
【需給状況】供給量-需要量(人) ④-①	0	▲ 34	▲ 34	0	▲ 7	▲ 7	0	45	45	57	132	75	23	87	64	
常盤平	【需要量】量の見込み(人) ①=②+③	1,007	905	▲ 102	1,015	936	▲ 79	1,027	949	▲ 78	956	849	▲ 107	973	896	▲ 77
	教育利用希望の強い 2号②	181	18	▲ 163	182	14	▲ 168	183	24	▲ 159	60	28	▲ 32	60	65	5
	その他 ③	826	887	61	833	922	89	844	925	81	896	821	▲ 75	913	831	▲ 82
	【供給量】確保方針(人) ④=⑤+⑥+⑦	1,007	886	▲ 121	1,020	943	▲ 77	1,120	962	▲ 158	992	1,050	58	992	948	▲ 44
	特定教育・保育施設⑤	885	838	▲ 47	980	838	▲ 142	1,080	925	▲ 155	925	925	0	925	832	▲ 93
	幼稚園の預かり保育⑥	40	18	▲ 22	40	16	▲ 24	40	30	▲ 10	60	30	▲ 30	60	65	5
	市の独自対策⑦	82	30	▲ 52	0	89	89	0	7	7	7	95	88	7	51	44
【需給状況】供給量-需要量(人) ④-①	0	▲ 19	▲ 19	5	7	2	93	13	▲ 80	36	201	165	19	52	33	

I 教育・保育 ③3号認定（1～2歳）

1	対象	1～2歳児で、就労など保育の必要な事由に該当し、保育所（園）などでの教育・保育を希望する方
2	利用する教育・保育	保育所（園）、認定こども園（保育所部分）、小規模保育施設
3	担当課	保育課
4	第1期計画策定時の考え方	【量の見込みの算出について】 ・H27計画値：待機児童解消計画の計画人数におけるH27年度の1～2歳児整備定員数 ・H28以降の計画値：推計人口×各年度の利用意向率。各年度の利用意向率はH31年度の利用意向率を設定し、4年間で平均的に上がっていくよう設定
		【確保方策の算出について】 ・特定教育・保育施設③：保育所（園）、認定こども園（保育部分）の定員数の合計（各年度4月1日時点） ・地域型保育事業④：小規模保育施設の定員数の合計（各年度4月1日時点） ・市の独自対策⑤：認可外保育施設利用補助で調整
5	中間年の見直し時の考え方	【量の見込みの算出について】 ・30年度以降の計画値：平成27年度から平成29年度の増加率を年平均で算出したものを前年度の需要量に乗じて算出。 ・実績値：「入所人員数+入所保留者数+国待機児童数」の数値。 ・各地域の振り分けは、第一希望の施設所在地域にカウント。
		【確保方策の算出について】 ・特定教育・保育施設③：保育所（園）、認定こども園（保育部分）の定員数の合計（各年度4月1日時点）。 30年度以降は、現段階で整備計画があるものを考慮して算出。 ・地域型保育事業④：小規模保育事業施設の定員数の合計（各年度4月1日時点）。 30年度以降は、現段階で整備計画があるものを、地域偏在を考慮して算出。 ・市の独自対策⑤：認可外助成金の申請者数と定員を超えて各園の募集状況を踏まえた現実的な受け入れ可能人数を計上（弾力化）。認可外申請者数は、30年度以降は、29年度供給量実績値（定員数）から利用者の増減はないものと見込んで算出。 ・各地域への振り分けは、定員数の施設所在地域においてカウント。

6	量の見込みと確保方策 (市全域)	H27			H28			H29			H30			H31		
		計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)
市 全 域	【需要量】量の見込み(人) ①	2,571	2,499	▲ 72	2,766	2,660	▲ 106	2,978	3,002	24	3,253	3,287	34	3,504	3,533	29
	【供給量】確保方策(人) ②=③+④+⑤	2,571	2,291	▲ 280	2,766	2,602	▲ 164	2,978	3,009	31	3,318	3,401	83	3,628	3,507	▲ 121
	特定教育・保育施設③	1,802	1,756	▲ 46	2,125	1,902	▲ 223	2,305	2,049	▲ 256	2,088	2,069	▲ 19	2,146	2,124	▲ 22
	地域型保育事業④	144	96	▲ 48	227	415	188	439	587	148	857	839	▲ 18	1,109	977	▲ 132
	市の独自対策⑤	625	439	▲ 186	414	285	▲ 129	234	373	139	373	493	120	373	406	33
	【需給状況】供給量-需要量 (人) ②-①	0	▲ 208	▲ 208	0	▲ 58	▲ 58	0	7	7	65	114	49	124	▲ 26	▲ 150

7	量の見込みと確保方針 (地域別)	H27			H28			H29			H30			H31		
		計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)
松戸	【需要量】量の見込み(人) ①	1,080	1,175	95	1,172	1,272	100	1,272	1,427	155	1,553	1,620	67	1,679	1,775	96
	【供給量】確保方針(人) ②=③+④+⑤	1,080	1,057	▲23	1,172	1,229	57	1,272	1,410	138	1,581	1,622	41	1,739	1,736	▲3
	特定教育・保育施設③	865	824	▲41	997	918	▲79	1,027	993	▲34	1,008	990	▲18	1,029	1,061	32
	地域型保育事業④	62	46	▲16	88	213	125	177	324	147	450	468	18	576	511	▲65
	市の独自対策⑤	153	187	34	87	98	11	68	93	25	123	164	41	134	164	30
	【需給状況】供給量-需要量 (人) ②-①	0	▲118	▲118	0	▲43	▲43	0	▲17	▲17	28	2	▲26	60	▲39	▲99
小金	【需要量】量の見込み(人) ①	875	778	▲97	953	832	▲121	1,038	962	▲76	1,054	1,081	27	1,146	1,150	4
	【供給量】確保方針(人) ②=③+④+⑤	875	711	▲164	953	811	▲142	1,038	978	▲60	1,086	1,108	22	1,196	1,155	▲41
	特定教育・保育施設③	516	510	▲6	656	552	▲104	756	600	▲156	624	623	▲1	661	660	▲1
	地域型保育事業④	38	22	▲16	76	110	34	171	154	▲17	280	248	▲32	388	310	▲78
	市の独自対策⑤	321	179	▲142	221	149	▲72	111	224	113	182	237	55	147	185	38
	【需給状況】供給量-需要量 (人) ②-①	0	▲67	▲67	0	▲21	▲21	0	16	16	32	27	▲5	50	5	▲45
常盤平	【需要量】量の見込み(人) ①	616	546	▲70	641	556	▲85	668	613	▲55	646	586	▲60	679	608	▲71
	【供給量】確保方針(人) ②=③+④+⑤	616	523	▲93	641	562	▲79	668	621	▲47	651	671	20	693	616	▲77
	特定教育・保育施設③	421	422	1	472	432	▲40	522	456	▲66	456	456	0	456	403	▲53
	地域型保育事業④	44	28	▲16	63	92	29	91	109	18	127	123	▲4	145	156	11
	市の独自対策⑤	151	73	▲78	106	38	▲68	55	56	1	68	92	24	92	57	▲35
	【需給状況】供給量-需要量 (人) ②-①	0	▲23	▲23	0	6	6	0	8	8	5	85	80	14	8	▲6

I 教育・保育 ④3号認定 (0歳)

1	対象	0歳児で、就労など保育の必要な事由に該当し、保育園などでの教育・保育を希望する方
2	利用する教育・保育	保育園、認定こども園（保育園機能）、小規模保育施設
3	担当課	保育課
4	第1期計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H27の計画値：待機児童解消計画の計画人数におけるH27年度の0歳児整備定員数 ・H28以降の計画値：推計人口×各年度の利用意向率（※1）。 ※1 各年度の利用意向率：H31年度の利用意向率を設定（※2）し、H27-H31の4年間で平均的に上がるよう按分し設定 ※2 H31の利用意向率：ニーズ調査で算出された量の見込みのうち、1歳まで育児休業を取得したいとの回答者が64.8%おり、その半数が1歳まで育児休業を取得できるとして、その人数分を差し引いて逆算。 <p>【確保方策の算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定教育・保育施設③：保育所（園）、認定こども園（保育部分）の定員数の合計（各年度4月1日時点） ・地域型保育事業④：小規模保育施設の定員数の合計（各年度4月1日時点） ・市の独自対策⑤：認可外保育施設利用補助で調整
5	中間年の見直し時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・30年度以降の計画値：平成27年度から平成29年度の増加率を年平均で算出したものを前年度の需要量に乗じて算出。 ・実績値：「入所人員数+入所保留者数+国待機児童数」の数値。 ・各地域の振り分けは、第一希望の施設所在地域にカウント。 <p>【確保方策の算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定教育・保育施設⑤：保育所（園）、認定こども園（保育部分）の定員数の合計（各年度4月1日時点）。 30年度以降は、現段階で整備計画があるものを考慮して算出。 ・地域型保育事業⑥：小規模保育事業施設の定員数（各年度4月1日時点）。 30年度以降は、現段階で整備計画があるものを、地域偏在を考慮して算出。（※小規模は地域偏在を考慮して、松戸4園、小金4園、常盤平2園と見込んだ。） ・市の独自対策⑦：認可外助成金の申請者数と定員を超えて各園の募集状況を踏まえた現実的な受け入れ可能人数を計上（弾力化）。認可外申請者数は、30年度以降は、29年度供給量実績値（定員数）から利用者の増減はないものと見込んで算出。弾力化については、0歳児は入所人員が定員を割れているため、弾力化しないものと想定する。 ・各地域への振り分けは、定員数の施設所在地域においてカウント。

6	量の見込みと確保方策 (市全域)	H27			H28			H29			H30			H31		
		計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)
市 全 域	【需要量】量の見込み (人) ①	305	399	94	470	516	46	643	521	▲ 122	583	532	▲ 51	643	598	▲ 45
	【供給量】確保方策 (人) ②=③+④+⑤	636	632	▲ 4	726	704	▲ 22	785	738	▲ 47	764	775	11	793	812	19
	特定教育・保育施設③	608	592	▲ 16	686	612	▲ 74	710	608	▲ 102	619	613	▲ 6	634	624	▲ 10
	地域型保育事業④	28	19	▲ 9	40	70	30	75	108	33	123	139	16	137	157	20
	市の独自対策⑤	0	21	21	0	22	22	0	22	22	22	23	1	22	31	9
	【需給状況】需要量-供給量 (人) ②-①	331	233	▲ 98	256	188	▲ 68	142	217	75	181	243	62	150	214	64

7	量の見込みと確保方針 (地域別)	H27			H28			H29			H30			H31		
		計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)	計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)
松戸	【需要量】量の見込み(人) ①	132	175	43	220	253	33	312	255	▲ 57	295	272	▲ 23	335	307	▲ 28
	【供給量】確保方針(人) ②=③+④+⑤	309	293	▲ 16	379	331	▲ 48	419	373	▲ 46	385	396	11	392	419	27
	特定教育・保育施設③	296	282	▲ 14	354	294	▲ 60	369	309	▲ 60	314	309	▲ 5	314	323	9
	地域型保育事業④	13	10	▲ 3	25	37	12	50	64	14	71	81	10	78	88	10
	市の独自対策⑤	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	6	6	0	8	8
	【需給状況】需要量-供給量(人) ②-①	177	118	▲ 59	159	78	▲ 81	107	118	11	90	124	34	57	112	55
小金	【需要量】量の見込み(人) ①	85	137	52	133	175	42	184	170	▲ 14	187	179	▲ 8	203	196	▲ 7
	【供給量】確保方針(人) ②=③+④+⑤	182	188	6	202	214	12	202	215	13	228	231	3	249	249	0
	特定教育・保育施設③	173	170	▲ 3	193	178	▲ 15	193	170	▲ 23	176	175	▲ 1	191	181	▲ 10
	地域型保育事業④	9	6	▲ 3	9	21	12	9	30	21	37	42	5	43	48	5
	市の独自対策⑤	0	12	12	0	15	15	0	15	15	15	14	▲ 1	15	20	5
	【需給状況】需要量-供給量(人) ②-①	97	51	▲ 46	69	39	▲ 30	18	45	27	41	52	11	46	53	7
常盤平	【需要量】量の見込み(人) ①	88	87	▲ 1	117	88	▲ 29	147	96	▲ 51	101	81	▲ 20	105	95	▲ 10
	【供給量】確保方針(人) ②=③+④+⑤	145	151	6	145	159	14	164	150	▲ 14	151	148	▲ 3	152	144	▲ 8
	特定教育・保育施設③	139	140	1	139	140	1	148	129	▲ 19	129	129	0	129	120	▲ 9
	地域型保育事業④	6	3	▲ 3	6	12	6	16	14	▲ 2	15	16	1	16	21	5
	市の独自対策⑤	0	8	8	0	7	7	0	7	7	7	3	▲ 4	7	3	▲ 4
	【需給状況】需要量-供給量(人) ②-①	57	64	7	28	71	43	17	54	37	50	67	17	47	49	2

Ⅱ 地域子ども・子育て支援事業 ①利用者支援事業

1	事業名称	利用者支援事業（子育てコーディネーター・利用支援コンシェルジュ・親子すこやかセンター）
2	事業概要	基本型：おやこDE広場・子育て支援センターに松戸市認定の子育てコーディネーターを配置し、様々な悩みや相談を受け、地域の子育て支援施設や専門機関につなぐ支援をします。 特定型：利用支援コンシェルジュ、母子保健型：親子すこやかセンターも記載予定
3	担当課	子育て支援課、子どもわかもの課、保育課、子ども家庭相談課母子保健担当室、健康福祉会館
4	第1期計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本型（子育てコーディネーター）：身近な場所で日常的に利用できる地域子育て支援拠点（おやこDE広場・子育て支援センター）のか所数とします。 特定型（利用支援コンシェルジュ）：各区域1か所（H30年度以降）とします。 <p>【確保方策について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本型（子育てコーディネーター）：地域子育て支援拠点の整備に伴う配置とし、確保します。 特定型（利用支援コンシェルジュ）：H30年度以降、各地域に1か所ずつ配置します。
5	中間年の見直し時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本型（子育てコーディネーター）：拠点数に合わせ配置します。 特定型（利用支援コンシェルジュ）：計画では3か所に配置する予定でしたが、本庁（松戸）1か所に複数配置とします。 母子保健型（親子すこやかセンター）：平成28年児童福祉法、母子保健法改正により市内3区域つき1か所設置。その後、設置か所数の増減予定はありません。 <p>【確保方策の実施状況・今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本型（子育てコーディネーター）：新たな人材の確保のため、定期的に養成講座を実施します。また、フォローアップ研修の実施により、子育てコーディネーターの質の向上を目指します。 母子保健型（親子すこやかセンター）：平成28年4月から母子保健型利用者支援事業「親子すこやかセンター」を開始しました。

6	量の見込みと確保方策 (市全域)	H27		H28		H29		H30		H31	
		計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績見込(b)
市 全 域	【需要量】量の見込み（か所数） ①	20	20	22	25	23	27	30	29	31	30
	【供給量】確保方策（か所数） ②=③+④+⑤	20	20	22	25	23	27	30	29	31	30
	子育てコーディネーター③	19	19	21	21	22	23	26	25	27	26
	利用支援コンシェルジュ④	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	親子すこやかセンター⑤	-	-	0	3	0	3	3	3	3	3
	【需給状況】供給量－需要量 (か所数) ②－①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

7	量の見込みと確保方針 (地域別)	H27		H28		H29		H30		H31	
		計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績見込(b)
松戸	【需要量】量の見込み(か所数) ①	10	10	11	12	11	13	14	15	14	15
	【供給量】確保方針(か所数) ②=③+④+⑤	10	10	11	12	11	13	14	15	14	15
	子育てコーディネーター③	9	9	10	10	10	11	12	13	12	13
	利用支援コンシェルジュ④	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	親子すこやかセンター⑤	-	-	0	1	0	1	1	1	1	1
【需給状況】供給量-需要量 (か所数) ②-①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小金	【需要量】量の見込み(か所数) ①	6	6	7	7	7	8	9	8	9	9
	【供給量】確保方針(か所数) ②=③+④+⑤	6	6	7	7	7	8	9	8	9	9
	子育てコーディネーター③	6	6	7	6	7	7	8	7	8	8
	利用支援コンシェルジュ④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	親子すこやかセンター⑤	-	-	0	1	0	1	1	1	1	1
【需給状況】供給量-需要量 (か所数) ②-①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
常盤平	【需要量】量の見込み(か所数) ①	4	4	4	6	5	6	7	6	8	6
	【供給量】確保方針(か所数) ②=③+④+⑤	4	4	4	6	5	6	7	6	8	6
	子育てコーディネーター③	4	4	4	5	5	5	6	5	7	5
	利用支援コンシェルジュ④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	親子すこやかセンター⑤	-	-	0	1	0	1	1	1	1	1
【需給状況】供給量-需要量 (か所数) ②-①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

Ⅱ 地域子ども・子育て支援事業 ②時間外保育事業

1	事業名称	時間外保育事業（延長保育）
2	事業概要	保育所(園)へのお迎えが基本の保育時間を超える場合に延長して保育します。
3	担当課	保育課
4	第1期計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <p>・計画値：推計児童数（2号・3号）×アンケート利用意向率（2号・3号児童のうち18時以降の保育の利用希望を基に算出）</p> <p>【確保方策について】</p> <p>現在も、認可保育所・小規模保育事業等で時間外保育を実施しています。今後も現行の体制を継続していきます。</p> <p>計画値：18時以降保育を実施している保育所の定員数</p> <p>※量の見込みと確保方策の数値が同数の理由：確保方策の計画値は、18時以降保育を実施している保育所の定員数の合計で、確保方策の方が量の見込みよりも大幅に上回るが、そのまま記載すると供給過多のような印象を与えるため、計画は、量の見込みと同数としている。</p>
5	中間年の見直し時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <p>引き続き延長保育実施施設を増やし、需要量に対応していきます。</p> <p>【確保方策の実施状況・今後の方向性】</p> <p>教育・保育の量の見込み並びに提供体制の確保の見直しに併せて見直します。（平成29年度実績見込みに各地域の増加率をかけて算出します。）</p>

6	量の見込みと確保方策 (市全域)	H27		H28		H29		H30		H31	
		計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績見込(b)
市 全 域	【需要量】量の見込み(人)①	2,091	3,262	2,235	3,397	2,393	3,877	4,096	4,244	4,301	4,301
	【供給量】確保方策(人)②	2,091	3,262	2,235	3,397	2,393	3,877	4,096	4,244	4,301	4,301
	施設数(か所数)③	68	73	81	95	98	101	132	111	147	147
	【需給状況】供給量-需要量(人)②-①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

7	量の見込みと確保方策 (地域別)	H27		H28		H29		H30		H31	
		計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績見込(b)
松 戸	【需要量】量の見込み(人)①	744	1,625	794	1,875	848	2,073	2,288	2,258	2,376	2,376
	【供給量】確保方策(人)②	744	1,625	794	1,875	848	2,073	2,288	2,258	2,376	2,376
	施設数(か所数)③	31	39	37	49	42	53	68	58	75	75
	【需給状況】供給量-需要量(人)②-①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 金	【需要量】量の見込み(人)①	818	959	891	848	971	1,083	1,061	1,232	1,159	1,159
	【供給量】確保方策(人)②	818	959	891	848	971	1,083	1,061	1,232	1,159	1,159
	施設数(か所数)③	22	21	27	28	35	31	41	35	48	48
	【需給状況】供給量-需要量(人)②-①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
常 盤 平	【需要量】量の見込み(人)①	529	678	550	674	574	721	747	754	766	766
	【供給量】確保方策(人)②	529	678	550	674	574	721	747	754	766	766
	施設数(か所数)③	15	13	17	18	21	17	23	18	24	24
	【需給状況】供給量-需要量(人)②-①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

Ⅱ 地域子ども・子育て支援事業 ③放課後児童健全育成事業

1	事業名称	放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ・放課後KIDSルーム）※放課後子ども総合プラン
2	事業概要	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に、授業の終了後に適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全な育成を図ります。
3	担当課	子育て支援課
4	第1期計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】 利用意向率は、平成31年度の保育利用率目標に合わせて37.7%としました。</p> <p>【確保方策について】 低学年高学年ともに見込み量全てを放課後児童クラブと放課後KIDSルームで提供できるようにします。</p>
5	中間年の見直し時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】 放課後児童クラブ・放課後KIDSルームともに、学校児童数に対する利用率や利用児童数等の実績値の増加傾向を勘案し見直しました。なお、平成30以降の学校入学児童数は教育委員会の推計値を参考としました。 ※実績値の基準日を各年度5月1日時点とした。</p> <p>【確保方策の実施状況・今後の方向性】 社会環境の変化や就労形態の多様化などにより共働き世帯が増え、放課後児童クラブや放課後KIDSルームの需要は今後も増え続けます。施設の確保については、学校現場や教育委員会と協議・連携を図り、余裕教室等の活用で対応していきます。今後は、学校周辺の空き家等、賃貸物件の活用も検討していきます。</p>

6	量の見込みと確保方策 (市全域)	H27		H28		H29		H30		H31		
		計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績見込(b)	
市 全 域	【需要量】量の見込み(人) ①=②+③	7,700	3,469	8,023	3,914	8,423	4,701	5,268	5,281	5,823	6,149	
	低学年 ②	3,838	2,861	4,039	3,187	4,199	3,840	4,266	4,268	4,695	4,900	
	高学年 ③	3,862	608	3,984	727	4,224	861	1,002	1,013	1,128	1,249	
	【供給量】確保方策(人) ④=⑤+⑥+⑦+⑧	7,700	3,469	8,023	3,914	8,423	4,701	5,268	5,281	5,823	6,149	
	放課後児童クラブ											
	低学年 ⑤	2,401	2,496	2,396	2,633	2,365	2,838	3,000	3,168	3,163	3,446	
	高学年 ⑥	366	537	368	621	387	628	705	746	772	859	
	計(⑤+⑥)	2,767	3,033	2,764	3,254	2,752	3,466	3,705	3,914	3,935	4,305	
	放課後KIDSルーム											
	低学年 ⑦	1,437	365	1,643	554	1,834	1,002	1,266	1,100	1,532	1,454	
	高学年 ⑧	3,496	71	3,616	106	3,837	233	297	267	356	390	
	計(⑦+⑧)	4,933	436	5,259	660	5,671	1,235	1,563	1,367	1,888	1,844	
	放課後児童クラブ(か所数)	44	44	45	45	45	45	45	45	45	45	
	(うち設置拡大するか所数)	4	2	2	8	4	7	4	2	4	5	
放課後KIDSルーム(か所数)	14	12	17	17	20	20	23	24	26	27		
放課後子ども総合プラン(か所数)	14	3	17	8	20	11	23	15	26	18		
【需給状況】供給量-需要量(人) ④-①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

Ⅱ 地域子ども・子育て支援事業 ④ 子育て短期支援事業

1	事業名称	子育て短期支援事業(こどもショートステイ)
2	事業概要	出産や病気などの理由により、数日間にわたりお子さんの養育が出来なくなった場合に預けることができます。(夜間・休日養護もあり)
3	担当課	子ども家庭相談課
4	第1期計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】 3年間の実績を基に算出します。(定員1名×365日で算出) ※利用実績は、子ども・子育て支援交付金の実績値と一致</p> <p>【確保方策について】 平成28年度に1日当たりの利用定員を最大2.5人とします。</p>
5	中間年の見直し時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】 平成27年度から平成29年度までの利用実績(見込み)及び利用者ニーズを勘案しながら、適正な量の見込みを算定します。</p> <p>【確保方策の実施状況・今後の方向性】 計画策定時は、定員1名×365日で算出していますが、他市の利用者がいない場合は受け入れることができることから、事業を共同実施している近隣市と連携し、引き続き事業の継続と定員の確保を図ります。また、事業の拡充として、平成29年度には土曜日養護を新たに開始しました。 事業の利用者には緊急性を要するケースも多く、できるだけ利用ニーズに対応できるよう努めていきます。 ※子育て短期支援事業(こどもショートステイ)は平成28年度より子ども家庭相談課へと移官しました。</p>

6	量の見込みと確保方策 (市全域)	H27		H28		H29		H30		H31	
		計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績見込(b)
市 全 域	【需要量】量の見込み(人日) ①	739	669	755	620	772	557	587	483	587	587
	【供給量】確保方策(人日) ②	365	365	755	417	772	557	587	483	587	587
	【需給状況】供給量-需要量 (人日) ②-①	▲ 374	▲ 304	0	▲ 203	0	0	0	0	0	0

Ⅱ 地域子ども・子育て支援事業 ⑤乳児家庭全戸訪問事業

1	事業名称	乳児家庭全戸訪問事業
2	事業概要	生後4か月までの赤ちゃんがいる全ての家庭に保健師・助産師が訪問し、育児などの相談や、子育て支援の情報提供を行います。
3	担当課	子ども家庭相談課母子保健担当室
4	第1期計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】 事業目的が乳児家庭に対し全数訪問を目指すものであるため、0歳児推計児童数とします。</p> <p>【確保方策について】 生後4か月までの乳児のいる全ての家庭へ訪問率100%を目指します。</p>
5	中間年の見直し時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】 当初計画値に見直しはありません。 需要量としての出生数を松戸市の人口動態の自然動態の出生の数値で計上します。(日本人・外国人含む)</p> <p>【確保方策の実施状況・今後の方向性】 今後も事業を継続実施していきます。</p>

6	量の見込みと確保方策 (市全域)	H27		H28		H29		H30		H31	
		計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績見込(b)
市 全 域	【需要量】量の見込み(人) ①	3,859	3,909	3,939	3,717	4,026	3,712	4,083	3,569	4,107	4,107
	【供給量】確保方策(人) ②	3,859	3,860	3,939	3,749	4,026	3,797	4,083	3,617	4,107	4,107
	【需給状況】供給量－需要量(人) ②－①	0	▲ 49	0	32	0	85	0	48	0	0

7	量の見込みと確保方策 (地域別)	H27		H28		H29		H30		H31	
		計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績見込(b)
松 戸	【需要量】量の見込み(人) ①	1,721	1,743	1,756	1,658	1,795	1,655	1,820	1,591	1,832	1,832
	【供給量】確保方策(人) ②	1,721	1,722	1,756	1,672	1,795	1,693	1,820	1,612	1,832	1,832
	【需給状況】供給量－需要量(人) ②－①	0	▲ 21	0	14	0	38	0	21	0	0
小 金	【需要量】量の見込み(人) ①	1,251	1,267	1,277	1,204	1,305	1,203	1,324	1,157	1,331	1,331
	【供給量】確保方策(人) ②	1,251	1,250	1,277	1,215	1,305	1,231	1,324	1,173	1,331	1,331
	【需給状況】供給量－需要量(人) ②－①	0	▲ 17	0	11	0	28	0	16	0	0
常 盤 平	【需要量】量の見込み(人) ①	887	899	906	855	926	854	939	821	944	944
	【供給量】確保方策(人) ②	887	888	906	862	926	873	939	832	944	944
	【需給状況】供給量－需要量(人) ②－①	0	▲ 11	0	7	0	19	0	11	0	0

Ⅱ 地域子ども・子育て支援事業 ⑥ 養育支援訪問事業

1	事業名称	養育支援訪問事業
2	事業概要	育児支援や家事援助等が必要でありながら、積極的に自ら支援を求めていくことが困難な状況にある家庭に対して、訪問による支援を行います。
3	担当課	子ども家庭相談課母子保健担当室
4	第1期計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】 母子保健事業の実績（子ども虐待（疑いを含む）に関する支援の実施状況）に基づき算出します。 アンケート調査の対象項目にないため、母子保健事業の実績報告(県提出)「子ども虐待(疑いを含む)に関する支援の実施状況」の数値をもとに算出。 29年に目標値を定め、段階的に伸ばし、その後横ばいとしている。</p> <p>【確保方策について】 養育支援訪問事業の対象となる家庭へ、訪問率100%を目指します。</p>
5	中間年の見直し時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】 当初計画値に見直しはありません。 支援が必要な人を適切に把握するため、関係機関との連携を図り、必要量を検証していきます。</p> <p>【確保方策の実施状況・今後の方向性】 今後も事業を継続実施していきます。</p>

6	量の見込みと確保方策 (市全域)	H27		H28		H29		H30		H31	
		計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績見込(b)
市 全 域	【需要量】量の見込み (人) ①	30	23	40	27	55	25	55	29	55	55
	【供給量】確保方策 (人) ②	30	23	40	27	55	25	55	29	55	55
	【需給状況】供給量－需要量 (人) ②－①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

7	量の見込みと確保方策 (地域別)	H27		H28		H29		H30		H31	
		計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績見込(b)
松 戸	【需要量】量の見込み (人) ①	13	7	18	8	25	4	25	10	25	25
	【供給量】確保方策 (人) ②	13	7	18	8	25	4	25	10	25	25
	【需給状況】供給量－需要量 (人) ②－①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 金	【需要量】量の見込み (人) ①	10	2	13	7	17	12	17	10	17	17
	【供給量】確保方策 (人) ②	10	2	13	7	17	12	17	10	17	17
	【需給状況】供給量－需要量 (人) ②－①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
常 盤 平	【需要量】量の見込み (人) ①	7	14	9	12	13	9	13	9	13	13
	【供給量】確保方策 (人) ②	7	14	9	12	13	9	13	9	13	13
	【需給状況】供給量－需要量 (人) ②－①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

Ⅱ 地域子ども・子育て支援事業 ⑦地域子育て支援拠点

1	事業名称	地域子育て支援拠点事業(おやこDE広場・子育て支援センター)
2	事業概要	乳幼児と保護者が気軽に集い、友達づくり・情報交換等に利用できる広場です。また、育児相談・子育て講座なども行っています。
3	担当課	子育て支援課、子どもわかもの課、保育課、健康福祉会館
4	第1期計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】 利用者は増加傾向にあるため、これまでの実績値及び就学前児童の保護者を対象としたニーズ調査に基づく、区域ごとの利用割合を参考としながら量の見込みを算出します。</p> <p>【確保方策について】 乳幼児の保護者にとって、身近な子育て支援施設で事業を実施します。今後も現行体制を維持し、乳幼児親子が集える場、子育てについて相談できる場を提供していきます。既存施設の開設日の拡大と新規施設を開設します。</p>
5	中間年の見直し時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】 ・各地区ごとに1施設あたりの増加率を勘案し算出。(1施設あたり見込数×施設数) (常盤平児童館の利用者数を加算) ・人数：量の見込み数と同数 ・拠点か所数：主に未整備地区の整備を想定し算出 平成30年度：小金地区1か所、常盤平地区1か所、 平成31年度：常盤平地区1か所(一時預かり事業実施予定に伴うもの)</p> <p>【確保方策の実施状況・今後の方向性】 未整備地区への新規開設を目指し、関係機関との調整を図ります。また、利用者のニーズに合わせたイベント・講座の企画や、情報提供の充実を図ります。</p>

6	量の見込みと確保方策 (市全域)	H27		H28		H29		H30		H31	
		計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績見込(b)
市 全 域	【需要量】量の見込み(人)①	130,589	223,032	154,257	230,646	179,140	237,723	340,403	232,239	371,282	215,328
	【供給量】確保方策(人)②	130,589	223,032	154,257	230,646	179,140	237,723	340,403	232,239	371,282	215,328
	施設数(か所数)③	19	19	21	21	22	23	26	25	27	26
	【需給状況】供給量-需要量(人)②-①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

7	量の見込みと確保方策 (地域別)	H27		H28		H29		H30		H31	
		計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績見込(b)
松 戸	【需要量】量の見込み(人)①	63,509	124,193	73,705	133,405	84,444	141,703	205,140	141,831	220,320	122,232
	【供給量】確保方策(人)②	63,509	124,193	73,705	133,405	84,444	141,703	205,140	141,831	220,320	122,232
	施設数(か所数)③	9	9	10	10	10	11	12	13	12	13
	【需給状況】供給量-需要量(人)②-①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 金	【需要量】量の見込み(人)①	38,631	54,240	47,378	50,654	56,560	49,985	67,536	50,195	67,536	54,780
	【供給量】確保方策(人)②	38,631	54,240	47,378	50,654	56,560	49,985	67,536	50,195	67,536	54,780
	施設数(か所数)③	6	6	7	6	7	7	8	7	8	8
	【需給状況】供給量-需要量(人)②-①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
常 盤 平	【需要量】量の見込み(人)①	28,449	44,599	33,174	46,587	38,136	46,035	67,727	40,213	83,426	38,316
	【供給量】確保方策(人)②	28,449	44,599	33,174	46,587	38,136	46,035	67,727	40,213	83,426	38,316
	施設数(か所数)③	4	4	4	5	5	5	6	5	7	5
	【需給状況】供給量-需要量(人)②-①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

Ⅱ 地域子ども・子育て支援事業 ⑧一時預かり事業（1）

1	事業名称	一時預かり事業（幼稚園の預かり保育）
2	事業概要	①通常の教育時間終了後、幼稚園において希望する在園児を預かり、保育し、幼児の心身の健全な発達を図り、保護者の子育てを支援します。 ②保護者の多様な保育ニーズに対応するため、園により、通常の教育時間の前や、土曜日、長期休業日にも希望する在園児の預かり、保育します。
3	担当課	幼児教育課
4	第1期計画策定時の考え方	【量の見込みの算出について】 ・1号認定：国の手引きに沿った算出方法により算定 ・2号認定：教育・保育の量の見込み及び確保方策のうち、教育ニーズの強い2号認定児童数を基に算出 上記ともに（家庭類型別児童数（人）×アンケートからの利用意向＝量の見込み（人日）） 【確保方策について】 今後私立幼稚園と協議するとともに、地域の実態や保護者の事情等を踏まえて確保していきます。最終的に、市内全幼稚園で実施していくことを目指します。
5	中間年の見直し時の考え方	【量の見込みの算出について】 市助成対象者の増加数見込みを加算して算出します。 平成29年度（30名×260日 2施設） 平成30年度（30名×260日 3施設） 平成31年度（30名×260日 3施設） 【確保方策の実施状況・今後の方向性】 ほとんどの幼稚園では、子ども・子育て支援法に基づく一時預かりではなく、園独自の預かり保育を実施しています。保育を必要とするが幼稚園に通わせたいという保護者のニーズに対応するため、幼稚園預かり保育助成等により幼稚園の預かり保育の活用を推進していきます。

※H31年度に実績値を修正 ※H31年度に実績値を修正

6	量の見込みと確保方策 (市全域)	H27		H28		H29		H30		H31	
		計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績見込(b)
市 全 域	【需要量】 量の見込み（人日）①=②+③	117,054	63,711	124,469	84,053	126,046	107,222	122,441	109,592	145,841	145,841
	1号 量の見込み ②	69,054	63,711	70,469	84,053	72,046	107,222	122,441	109,592	145,841	145,841
	2号 量の見込み ③	48,000		54,000	84,053	54,000	122,441	109,592	145,841	145,841	
	【供給量】 確保方策（人日）④=⑤+⑥	81,600	63,711	114,450	84,053	124,953	107,222	122,441	109,592	145,841	145,841
	1号 確保方策 ⑤	33,600	63,711	60,450	84,053	70,953	107,222	122,441	109,592	145,841	145,841
	2号 量の見込み ⑥	48,000		54,000	84,053	54,000	122,441	109,592	145,841	145,841	
預かり保育実施施設数	33	33	40	32	40	33	34	33	34	34	
【需給状況】 供給量－需要量（人日）④－①	▲ 35,454	0	▲ 10,019	0	▲ 1,093	0	0	0	0	0	0

7	量の見込みと確保方策 (地域別)	H27		H28		H29		H30		H31	
		計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績見込(b)
松戸	【需要量】 量の見込み (人日) ①=②+③	52,401	30,047	59,110	37,285	59,893	41,352	50,679	47,375	58,479	58,479
	1号 量の見込み ②	34,401	30,047	35,110	37,285	35,893	41,352	50,679	47,375	58,479	58,479
	2号 量の見込み ③	18,000		24,000		24,000					
	【供給量】 確保方策 (人日) ④=⑤+⑥	29,700	30,047	54,000	37,285	58,800	41,352	50,679	47,375	58,479	58,479
	1号 確保方策 ⑤	11,700	30,047	30,000	37,285	34,800	41,352	50,679	47,375	58,479	58,479
	2号 量の見込み ⑥	18,000		24,000		24,000					
	預かり保育実施施設数	-	15	-	15	-	15	15	15	15	15
【需給状況】 供給量-需要量 (人日) ④-①	▲ 22,701	0	▲ 5,110	0	▲ 1,093	0	0	0	0	0	
小金	【需要量】 量の見込み (人日) ①=②+③	38,979	19,725	39,409	31,391	39,891	40,831	47,091	41,574	54,891	54,891
	1号 量の見込み ②	20,979	19,725	21,409	31,391	21,891	40,831	47,091	41,574	54,891	54,891
	2号 量の見込み ③	18,000		18,000		18,000					
	【供給量】 確保方策 (人日) ④=⑤+⑥	29,700	19,725	34,500	31,391	39,891	40,831	47,091	41,574	54,891	54,891
	1号 確保方策 ⑤	11,700	19,725	16,500	31,391	21,891	40,831	47,091	41,574	54,891	54,891
	2号 量の見込み ⑥	18,000		18,000		18,000					
	預かり保育実施施設数	-	9	-	9	-	9	9	9	9	9
【需給状況】 供給量-需要量 (人日) ④-①	▲ 9,279	0	▲ 4,909	0	0	0	0	0	0	0	
常盤平	【需要量】 量の見込み (人日) ①=②+③	25,674	13,939	25,950	15,377	26,262	25,039	24,671	20,643	32,471	32,471
	1号 量の見込み ②	13,674	13,939	13,950	15,377	14,262	25,039	24,671	20,643	32,471	32,471
	2号 量の見込み ③	12,000		12,000		12,000					
	【供給量】 確保方策 (人日) ④=⑤+⑥	22,200	13,939	25,950	15,377	26,262	25,039	24,671	20,643	32,471	32,471
	1号 確保方策 ⑤	10,200	13,939	13,950	15,377	14,262	25,039	24,671	20,643	32,471	32,471
	2号 量の見込み ⑥	12,000		12,000		12,000					
	預かり保育実施施設数	-	9	-	8	-	9	10	9	10	10
【需給状況】 供給量-需要量 (人日) ④-①	▲ 3,474	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

Ⅱ 地域子ども・子育て支援事業 ⑧一時預かり事業（2）

1	事業名称	一時預かり事業（その他）
2	事業概要	パート雇用等の就労形態の多様化や保護者の急な病気やケガ、育児に対する心理的・肉体的負担の軽減などを図るため、保育所（園）・おやこDE広場などで、一時的にお子さんを預かります。
3	担当課	子育て支援課、保育課、子どもわかもの課、子ども家庭相談課
4	第1期計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】 国の手引きに従った算出方法により算定し、現在、特に利用する必要がないと考えられている方の意向等について補正を加え、量の見込みを算出します。</p> <p>【確保方策の算出について】 一時預かりを行う施設・事業所数を増加し、一時預かり事業を充実します。</p>
5	中間年の見直し時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】 ・ファミリー・サポート・センター：各地区ごとに平成29年度実績を参考 ・おやこDE広場等の一時預かり：各地区ごとに1施設あたりの増加率を勘案し算出（1施設あたり見込数×施設数）</p> <p>【確保方策の算出について】 ・ファミリー・サポート・センター：量の見込み数と同数、 ・おやこDE広場等の一時預かり：各施設平均開設日数×定員 ・地域子育て支援拠点か所数：未整備地区に整備することを想定し算出（平成31年度：常盤平地区1か所）（拠点）</p> <p>【今後の方向性】 ・ファミリー・サポート・センター（子育て援助活動支援事業）：子育て支援員研修の継続開催により、提供会員の増加を目指します。 ・おやこDE広場等の一時預かり（一時預かり事業）：一時預かりを実施する地域子育て支援拠点の増加に向けて、関係機関との調整を進めます。</p>

6	量の見込みと確保方策 (市全域)	H27		H28		H29		H30		H31	
		計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績見込(b)
市 全 域	〔需要量〕 量の見込み（人日） ①=②+③+④+⑤	81,087	28,493	82,780	29,971	84,654	26,409	34,791	23,117	38,440	33,268
	ファミリー・サポート・センター②	17,811	6,709	16,326	5,427	16,221	6,252	5,427	5,738	5,427	5,220
	おやこDE広場等の一時預かり③	10,121	5,037	12,889	5,558	15,212	5,819	9,105	6,239	11,187	6,222
	保育所（園）の一時預かり④	52,841	16,668	53,277	18,916	52,935	14,233	20,179	10,998	21,746	21,746
	夜間・休日養護⑤	314	79	288	70	286	105	80	142	80	80
	〔供給量〕 確保方策（人日） ⑥=⑦+⑧+⑨+⑩	73,985	67,718	82,780	78,707	84,654	79,567	87,937		94,087	90,230
	ファミリー・サポート・センター⑦	-	6,709	-	5,427	-	6,252	5,427	5,738	5,427	5,220
	おやこDE広場等の一時預かり⑧	-	11,810	-	11,810	-	11,810	14,890	12,010	17,970	14,320
	保育所（園）の一時預かり⑨	-	49,120	-	61,400	-	61,400	67,540	67,540	70,610	70,610
	夜間・休日養護⑩	-	79	-	70	-	105	80	113	80	80
	預かりを行う地域子育て支援拠点 (か所数)⑪	4	4	6	4	7	4	5	5	6	5
	預かりを行う保育所 (か所数)⑫	20	16	22	20	22	21	22	21	23	21
	【需給状況】供給量-需要量（人日） ⑥-①	▲ 7,102	39,225	0	48,736	0	53,158	53,146	13,650	55,647	56,962

7	量の見込みと確保方策 (地域別)	H27		H28		H29		H30		H31	
		計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績見込(b)
松戸	〔需要量〕 量の見込み(人日)①=②+③+④+⑤	32,134	13,792	32,801	13,131	33,544	13,332	17,673	12,511	18,501	14,523
	ファミリー・サポート・センター②	-	2,992	-	2,421	-	2,788	2,421	2,560	2,421	2,340
	おやこDE広場等の一時預かり③	-	3,360	-	3,759	-	3,800	7,041	4,096	7,869	3,972
	保育所(園)の一時預かり④	-	7,439	-	6,944	-	6,711	8,207	5,822	8,207	8,207
	夜間・休日養護⑤	-	1	-	7	-	33	4	33	4	4
	〔供給量〕 確保方策(人日)⑥=⑦+⑧+⑨+⑩	32,134	39,853	32,801	42,358	33,544	42,751	51,575		51,575	48,414
	ファミリー・サポート・センター⑦	-	2,992	-	2,421	-	2,788	2,421	2,560	2,421	2,340
	おやこDE広場等の一時預かり⑧	-	6,160	-	6,160	-	6,160	9,240	6,160	9,240	6,160
	保育所(園)の一時預かり⑨	-	30,700	-	33,770	-	33,770	39,910	39,910	39,910	39,910
	夜間・休日養護⑩	-	1	-	7	-	33	4	4	4	4
	預かりを行う地域子育て支援拠点(か所数)⑪	2	2	2	2	3	2	3	2	3	2
	預かりを行う保育所(か所数)⑫	12	10	12	11	12	12	13	12	13	12
〔需給状況〕供給量-需要量(人日)⑥-①	0	26,061	0	29,227	0	29,419	33,902	▲12,511	33,074	33,891	
小金	〔需要量〕 量の見込み(人日)①=②+③+④+⑤	27,895	6,999	28,477	8,320	29,120	7,929	8,592	7,053	10,307	9,967
	ファミリー・サポート・センター②	-	2,174	-	1,758	-	2,026	1,758	1,859	1,758	1,680
	おやこDE広場等の一時預かり③	-	1,677	-	1,799	-	2,019	2,064	2,115	2,212	1,950
	保育所(園)の一時預かり④	-	3,082	-	4,700	-	3,819	4,700	2,994	6,267	6,267
	夜間・休日養護⑤	-	66	-	63	-	65	70	85	70	70
	〔供給量〕 確保方策(人日)⑥=⑦+⑧+⑨+⑩	21,657	14,030	28,477	16,681	29,120	16,951	16,688	16,794	19,758	19,680
	ファミリー・サポート・センター⑦	-	2,174	-	1,758	-	2,026	1,758	1,859	1,758	1,680
	おやこDE広場等の一時預かり⑧	-	5,650	-	5,650	-	5,650	5,650	5,640	5,650	5,650
	保育所(園)の一時預かり⑨	-	6,140	-	9,210	-	9,210	9,210	9,210	12,280	12,280
	夜間・休日養護⑩	-	66	-	63	-	65	70	85	70	70
	預かりを行う地域子育て支援拠点(か所数)⑪	2	2	3	2	3	2	2	2	2	2
	預かりを行う保育所(か所数)⑫	3	2	5	3	5	3	3	3	4	3
〔需給状況〕供給量-需要量(人日)⑥-①	▲6,238	7,031	0	8,361	0	9,022	8,096	9,741	9,451	9,713	
常盤平	〔需要量〕 量の見込み(人日)①=②+③+④+⑤	21,058	7,702	21,502	8,520	21,990	5,148	8,526	3,553	9,632	8,778
	ファミリー・サポート・センター②	-	1,543	-	1,248	-	1,438	1,248	1,319	1,248	1,200
	おやこDE広場等の一時預かり③	-	0	-	0	-	0	0	28	1,106	300
	保育所(園)の一時預かり④	-	6,147	-	7,272	-	3,703	7,272	2,182	7,272	7,272
	夜間・休日養護⑤	-	12	-	0	-	7	6	24	6	6
	〔供給量〕 確保方策(人日)⑥=⑦+⑧+⑨+⑩	20,194	13,835	21,502	19,668	21,990	19,865	19,674	19,973	22,754	22,136
	ファミリー・サポート・センター⑦	-	1,543	-	1,248	-	1,438	1,248	1,319	1,248	1,200
	おやこDE広場等の一時預かり⑧	-	0	-	0	-	0	0	210	3,080	2,510
	保育所(園)の一時預かり⑨	-	12,280	-	18,420	-	18,420	18,420	18,420	18,420	18,420
	夜間・休日養護⑩	-	12	-	0	-	7	6	24	6	6
	預かりを行う地域子育て支援拠点(か所数)⑪	0	0	1	0	1	0	0	1	1	1
	預かりを行う保育所(か所数)⑫	5	4	5	6	5	6	6	6	6	6
〔需給状況〕供給量-需要量(人日)⑥-①	▲864	6,133	0	11,148	0	14,717	11,148	16,420	13,122	13,358	

Ⅱ 地域子ども・子育て支援事業 ⑨病児・病後児保育事業

1	事業名称	病児・病後児保育事業
2	事業概要	病気治療中で当面症状の急変が認められない状態又は病気の回復期で、集団保育や家庭での保育が困難な児童の保育を一時的に行います。
3	担当課	子育て支援課、保育課
4	第1期計画策定時の考え方	【量の見込みの算出について】 国の手引きに従った算出方法により算定し、現在、特に利用する必要がないと考えられている方の意向等について補正を加え、量の見込みを算出します。
		【確保方策の算出について】 一時預かりを行う施設・事業所数を増加し、一時預かり事業を充実します。
5	中間年の見直し時の考え方	【量の見込みの算出について】 ・各地区ごとに平成28年度実績を参考（利用者の居住地にて地区分け）
		【確保方策の算出について】 ・人数：各施設平均開設日数×定員 ・病児・病後児施設か所数：未整備地区に整備することを想定し算出 （平成30年度：松戸地区に病児1か所 平成31年度：松戸地区に病後児1か所、常盤平地区に病児1か所）
		【今後の方向性】 ・病児・病後児対応型：平成27年度に病児・病後児保育施設（ニコニコルーム）を開設。平成28年度は病後児保育施設（たんぼぼ保育園）が閉園しましたが、病後児保育施設（ラポールマツド）を開設しました。今後需要のさらなる増加が見込まれる、病児・病後児保育事業を病院、診療所、保育施設等にて拡大します。 ・体調不良児対応型：平成28年4月1日に八柱保育所及び新松戸中央保育所で体調不良児対応型事業を開始し、平成28年10月1日に古ヶ崎第二保育所で体調不良児対応型事業を開始しました。体調不良児対応型実施保育所、その他の保育所の体調不良児への対応状況等を勘案し、維持・拡大等を検討していきます。

6	量の見込みと確保方策 (市全域)	H27		H28		H29		H30		H31	
		計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績見込(b)
市 全 域	〔需要量〕 ①=②+③+④	5,048	241	5,151	1,917	5,267	1,767	2,520	2,335	3,093	2,428
	病児対応型 ②	-	43	-	590	-	704	1,193	1,275	1,574	1,368
	病後児対応型 ③	-	198	-	260	-	318	260	452	452	452
	体調不良児対応型 ④	-	0	-	1,067	-	745	1,067	1,060	1,067	1,060
	〔供給量〕 ⑤=⑥+⑦+⑧	4,584	3,066	4,641	5,875	4,693	4,795	6,591	5,342	9,471	6,028
	病児対応型 ⑥	-	126	-	1,458	-	2,039	4,356	4,282	5,796	4,968
	病後児対応型 ⑦	-	2,940	-	3,350	-	2,011	1,168	2,608	2,608	2,608
	体調不良児対応型 ⑧	-	0	-	1,067	-	745	1,067	1,060	1,067	1,060
	病児(か所数) ⑨	1	1	2	1	3	2	3	4	4	4
	病後児(か所数) ⑩	2	2	1	3	1	1	1	0	2	0
	体調不良児(か所数) ⑪	0	0	0	3	0	3	3	3	3	3
〔需給状況〕供給量-需要量(人日) ⑤-①	▲ 464	2,825	▲ 510	3,958	▲ 574	3,028	4,071	3,007	6,378	3,600	

7	量の見込みと確保方策 (区域別)	H27		H28		H29		H30		H31	
		計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績見込(b)
松戸	量の見込み(人日) ①=②+③+④	2,251	120	2,297	781	2,349	870	1,384	1,204	1,576	1,410
	病児対応型②	-	13	-	178	-	310	781	742	781	948
	病後児対応型③	-	107	-	170	-	217	170	170	362	362
	体調不良児対応型④	-	0	-	433	-	343	433	462	433	462
	確保方策(人日) ⑤=⑥+⑦+⑧	2,251	1,764	2,297	2,611	2,349	1,795	3,349	2,406	4,789	3,030
	病児対応型⑥	-	0	-	0	-	605	2,916	1,944	2,916	2,568
	病後児対応型⑦	-	1,764	-	2,178	-	847	0	0	1,440	1,440
	体調不良児対応型⑧	-	0	-	433	-	343	433	462	433	462
	病児(か所数)⑨	0	0	0	0	1	1	2	2	2	2
	病後児(か所数)⑩	1	1	1	2	1	0	0	0	1	0
	体調不良児(か所数)⑪	0	0	0	1	0	1	1	1	1	1
	【需給状況】供給量-需要量(人日) ⑤-①	0	1,644	0	1,830	0	925	1,965	1,202	3,213	1,620
	小金	量の見込み(人日) ①=②+③+④	1,636	82	1,670	777	1,707	599	777	779	777
病児対応型②		-	26	-	381	-	325	381	427	381	360
病後児対応型③		-	56	-	64	-	68	64	64	64	64
体調不良児対応型④		-	0	-	332	-	206	332	352	332	352
確保方策(人日) ⑤=⑥+⑦+⑧		1,172	1,302	1,172	2,962	1,172	2,804	2,940	2,690	2,940	2,752
病児対応型⑥		-	126	-	1,458	-	1,434	1,440	2,338	1,440	2,400
病後児対応型⑦		-	1,176	-	1,172	-	1,164	1,168	1,168	1,168	1,168
体調不良児対応型⑧		-	0	-	332	-	206	332	352	332	352
病児(か所数)⑨		0	1	1	1	1	1	1	2	1	2
病後児(か所数)⑩		1	1	0	1	0	1	1	0	1	0
体調不良児(か所数)⑪		0	0	0	1	0	1	1	1	1	1
【需給状況】供給量-需要量(人日) ⑤-①		▲ 464	1,220	▲ 498	2,185	▲ 535	2,205	2,163	1,911	2,163	2,040
常盤平		量の見込み(人日) ①=②+③+④	1,161	39	1,184	359	1,211	298	359	352	740
	病児対応型②	-	4	-	31	-	69	31	106	412	60
	病後児対応型③	-	35	-	26	-	33	26	26	26	26
	体調不良児対応型④	-	0	-	302	-	196	302	246	302	246
	確保方策(人日) ⑤=⑥+⑦+⑧	1,161	0	1,172	302	1,172	196	302	246	1,742	246
	病児対応型⑥	-	0	-	0	-	0	0	0	1,440	0
	病後児対応型⑦	-	0	-	0	-	0	0	0	0	0
	体調不良児対応型⑧	-	0	-	302	-	196	302	246	302	246
	病児(か所数)⑨	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0
	病後児(か所数)⑩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	体調不良児(か所数)⑪	0	0	0	1	0	1	1	1	1	1
	【需給状況】供給量-需要量(人日) ⑤-①	0	▲ 39	▲ 12	▲ 57	▲ 39	▲ 102	▲ 57	▲ 106	1,002	▲ 60

Ⅱ 地域子ども・子育て支援事業 ⑩ 子育て援助活動支援事業

1	事業名称	子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター）
2	事業概要	地域の中で育児の援助を行いたい人（提供会員）と育児の援助を受けたい人（利用会員）が会員となり、保育園の送り迎えや放課後児童クラブの帰宅後の預かり等、育児についての助け合いを行う会員組織です。
3	担当課	子育て支援課
4	第1期計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】 ニーズ調査を基に、実績値を勘案して算出します。</p> <p>【確保方策について】 子育て支援スタッフ養成講座の継続開催により、提供会員の増加を目指します。</p>
5	中間年の見直し時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】 ・平成28年度実績を参考</p> <p>【確保の内容】 ・量の見込み数と同数</p> <p>【確保方策の実施状況・今後の方向性】 ※利用件数は年々減少傾向にあるが、広報等を通じ事業PRを積極的に行い、利用件数を維持していきます。</p>

6	量の見込みと確保方策 (市全域)	H27		H28		H29		H30		H31	
		計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績見込(b)
市 全 域	【需要量】量の見込み（人日） ①	4,200	1,372	4,200	1,190	4,200	1,169	1,190	1,076	1,190	936
	【供給量】確保方策（人日） ②	1,600	1,372	2,250	1,190	2,900	1,169	1,190	1,076	1,190	936
	【需給状況】供給量－需要量 (人日) ②－①	▲ 2,600	0	▲ 1,950	0	▲ 1,300	0	0	0	0	0

Ⅱ 地域子ども・子育て支援事業 ⑪ 妊婦健康診査事業

1	事業名称	妊婦健康診査事業
2	事業概要	母子健康手帳の別冊の受診票により、妊娠中に14回、原則として県内の医療機関で健康診査が受けられます。
3	担当課	子ども家庭相談課母子保健担当室
4	第1期計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】 母子健康手帳交付数（妊娠届出数）に、0歳児人口の増加率及び健診実績を考慮し算出します。</p> <p>【確保方策について】 妊娠届をした方は、妊婦健診受診の有無の把握が可能のため、未受診の状態であれば、地区担当保健師より受診勧奨をし、受診率100%を目指します。</p>
5	中間年の見直し時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】 当初計画値に見直しはありません。 妊娠届出（※1）で把握した妊婦数を母数としました。</p> <p>【確保方策の実施状況・今後の方向性】 継続して実施します。</p>

6	量の見込みと確保方策 (市全域)	H27		H28		H29		H30		H31	
		計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績見込(b)
市 全 域	【需要量】量の見込み (人) ①	4,234	4,024	4,322	3,826	4,417	3,821	4,481	3,857	4,505	4,505
	【供給量】確保方策 (人) ②	4,234	4,024	4,322	3,826	4,417	3,821	4,481	3,857	4,505	4,505
	【需給状況】供給量－需要量 (人) ②－①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

7	量の見込みと確保方策 (地域別)	H27		H28		H29		H30		H31	
		計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績(b)	計画(a)	実績見込(b)
松 戸	【需要量】量の見込み (人) ①	1,888	1,779	1,928	1,691	1,970	1,627	1,998	1,724	2,009	2,009
	【供給量】確保方策 (人) ②	1,888	1,779	1,928	1,691	1,970	1,627	1,998	1,724	2,009	2,009
	【需給状況】供給量－需要量 (人) ②－①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 金	【需要量】量の見込み (人) ①	1,373	1,304	1,401	1,240	1,432	1,421	1,453	1,338	1,460	1,460
	【供給量】確保方策 (人) ②	1,373	1,304	1,401	1,240	1,432	1,421	1,453	1,338	1,460	1,460
	【需給状況】供給量－需要量 (人) ②－①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
常 盤 平	【需要量】量の見込み (人) ①	973	941	993	895	1,015	773	1,030	795	1,036	1,036
	【供給量】確保方策 (人) ②	973	941	993	895	1,015	773	1,030	795	1,036	1,036
	【需給状況】供給量－需要量 (人) ②－①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0